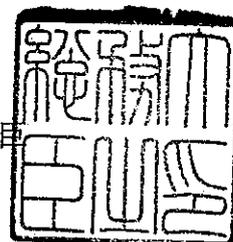


総統経第 173 号

平成 23 年 12 月 7 日

総務大臣 殿

総務大臣 申



基幹統計調査の変更について (申請)

下記調査の変更について、統計法（平成19年法律第53号）第11条第1項に基づく承認を受けたいので、別紙申請事項記載書に関係書類を添えて、申請します。

記

科学技術研究調査

主管部課	総務省統計局経済統計課 科学技術研究調査係
事務担当者	村本 雅昭 電話 03 (5273) 1169 e-mail m.muramoto@soumu.go.jp



申請事項記載書

1 調査の名称
科学技術研究調査

2 変更の内容

変更案	変更前	変更理由
<p>4 報告を求める者 (2) 選定の方法 【調査票甲（企業等A）及び（企業等B）】 (<input type="checkbox"/>全数 <input checked="" type="checkbox"/>無作為抽出 <input type="checkbox"/>有意抽出) 経済構造統計の結果及び過去の調査結果から作成した母集団名簿に基づき、前年度の研究実施の有無（2区分）を加味した資本金階級（4区分）及び産業（40区分）の各層から所要の企業数を抽出。 ただし、資本金又は出資金が10億円以上の企業、前年度に研究を実施している資本金又は出資金が1億円以上10億円未満の企業及び産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されている法人（独立行政法人にあっては独立行政法人となる前に産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されていた法人）については、全数を調査。 抽出する調査対象企業数は、全調査対象数からしつ皆対象の企業数を減じた数を総数とし、層別（抽出層の研究実施の有無（2区分）・資本金階級（4区分）×産業（40区分））にネイマン配分により標本数を配分し、従業員規模に応じて系統抽出。</p>	<p>4 報告を求める者 (2) 選定の方法 【調査票甲（企業等A）及び（企業等B）】 (<input type="checkbox"/>全数 <input checked="" type="checkbox"/>無作為抽出 <input type="checkbox"/>有意抽出) 経済構造統計の結果及び過去の調査結果から作成した母集団名簿に基づき、前年度の研究実施の有無（2区分）を加味した資本金階級（4区分）及び産業（40区分）の各層から所要の企業数を抽出。 ただし、資本金又は出資金が10億円以上の企業、前年度に研究を実施している資本金又は出資金が1億円以上10億円未満の企業及び産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されている法人（独立行政法人にあっては独立行政法人となる前に産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されていた法人）については、全数を調査。 抽出する調査対象企業数は、全調査対象数からしつ皆対象の企業数を減じた数を総数とし、層別（抽出層の研究実施の有無（2区分）・資本金階級（4区分）×産業（40区分））にネイマン配分により標本数を配分。</p>	<p>・企業における研究費については、基本的に従業員規模に比例することを踏まえ、研究費の精度の向上を図る観点から、変更を行う。</p>

<p>なお、標本を配分した結果、標本数が5に満たなかった層の標本数は5とする。</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項（詳細は調査票を参照） 【調査票甲（企業等A）】</p> <p>⑬ 研究者の専門別内訳 「理学」の区分 ○数学・物理 ○情報科学 ○化学 ○生物 ○地学 ○その他</p> <p>⑰ 特定目的別研究費 ○震災からの復興、再生の実現 ○グリーンイノベーションの推進 ○ライフイノベーションの推進 ○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 ○環境分野 ○物質・材料分野 ○ナノテクノロジー分野 ○エネルギー分野 ○宇宙開発分野 ○海洋開発分野</p> <p>【調査票甲（企業等B）】</p>	<p>なお、標本を配分した結果、標本数が5に満たなかった層の標本数は5とする。</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項（詳細は調査票を参照） 【調査票甲（企業等A）】</p> <p>⑬ 研究者の専門別内訳 ・「理学」の区分 ○数学・物理</p> <p>○化学 ○生物 ○地学 ○その他</p> <p>⑰ 特定目的別研究費</p> <p>○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 ○環境分野 ○物質・材料分野 ○ナノテクノロジー分野 ○エネルギー分野 ○宇宙開発分野 ○海洋開発分野</p> <p>【調査票甲（企業等B）】</p>	<p>・国際比較性の向上の観点から、フラスカチ・マニュアルに準拠し、研究者の専門別区分を追加する。</p> <p>・第4期科学技術基本計画において、主要な柱と位置づけられた分野の研究費について追加する。</p>
--	---	---

<p>⑬ 研究者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 ○数学・物理 ○情報科学 ○化学 ○生物 ○地学 ○その他 <p>【調査票乙（非営利団体・公的機関）】</p> <p>⑪ 研究者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 ○数学・物理 ○情報科学 ○化学 ○生物 ○地学 ○その他 <p>・「その他の部門」の区分</p> ○心理学 ○その他（教育学など） <p>⑭ 特定目的別研究費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○震災からの復興、再生の実現 ○グリーンイノベーションの推進 ○ライフイノベーションの推進 ○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 	<p>⑬ 研究者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 ○数学・物理 ○化学 ○生物 ○地学 ○その他 <p>【調査票乙（非営利団体・公的機関）】</p> <p>⑪ 研究者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 ○数学・物理 ○化学 ○生物 ○地学 ○その他 <p>・「その他の部門（教育学など）」</p> <p>⑭ 特定目的別研究費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際比較性の向上の観点から、フラスカチ・マニュアルに準拠し、研究者の専門別区分を追加する。 ・国際比較性の向上の観点から、フラスカチ・マニュアルに準拠し、研究者の専門別区分を追加する。 ・第4期科学技術基本計画において、主要な柱と位置づけられた分野の研究費について追加する。
--	--	--

<p>○環境分野 ○物質・材料分野 ○ナノテクノロジー分野 ○エネルギー分野 ○宇宙開発分野 ○海洋開発分野</p> <p>【調査票丙（大学等）】</p> <p>⑧ 研究本務者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 <ul style="list-style-type: none"> ○数学 ○情報科学 ○物理 ○生物 ○地学 ○その他 ・「その他の部門」の区分 <ul style="list-style-type: none"> ○心理学 ○家政 ○教育 ○芸術・その他 <p>⑫ 特定目的別研究費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○震災からの復興、再生の実現 ○グリーンイノベーションの推進 ○ライフイノベーションの推進 ○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 	<p>○環境分野 ○物質・材料分野 ○ナノテクノロジー分野 ○エネルギー分野 ○宇宙開発分野 ○海洋開発分野</p> <p>【調査票丙（大学等）】</p> <p>⑧ 研究本務者の専門別内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理学」の区分 <ul style="list-style-type: none"> ○数学 ○物理 ○生物 ○地学 ○その他 ・「その他の部門」の区分 <ul style="list-style-type: none"> ○家政 ○教育 ○芸術・その他 <p>⑫ 特定目的別研究費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ライフサイエンス分野 ○情報通信分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際比較性の向上の観点から、フラスカチ・マニュアルに準拠し、研究者の専門別区分を追加する。 ・第4期科学技術基本計画において、主要な柱と位置づけられた分野の研究費について追加する。
--	---	--

<ul style="list-style-type: none">○環境分野○物質・材料分野○ナノテクノロジー分野○エネルギー分野○宇宙開発分野○海洋開発分野	<ul style="list-style-type: none">○環境分野○物質・材料分野○ナノテクノロジー分野○エネルギー分野○宇宙開発分野○海洋開発分野	
---	---	--

調査計画（変更後）

1 調査の名称

科学技術研究調査

2 調査の目的

本調査は、我が国における科学技術に関する研究費や研究者数等の研究活動の実態を調査し、科学技術振興に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

全国

(2) 属性的範囲

【調査票甲（企業等A）】

日本標準産業分類に掲げる「大分類A－農業、林業」、「大分類B－漁業」、「大分類C－鉱業、採石業、砂利採取業」、「大分類D－建設業」、「大分類E－製造業」、「大分類F－電気・ガス・熱供給・水道業」、「大分類G－情報通信業」、「大分類H－運輸業、郵便業」、「大分類I－卸売業、小売業」のうち「中分類50－各種商品卸売業、中分類51－繊維・衣服等卸売業、中分類52－飲食料品卸売業、中分類53－建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、中分類54－機械器具卸売業、中分類55－その他の卸売業」、「大分類J－金融業、保険業」のうち「中分類62－銀行業、中分類64－貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関（「6491政府関係金融機関」を除く）、中分類65－金融商品取引業、商品先物取引業、中分類66－補助的金融業等、中分類67－保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）」、「大分類L－学術研究、専門・技術サービス業」のうち「中分類71－学術・開発研究機関、中分類72－専門サービス業（他に分類されないもの）、中分類74－技術サービス業（他に分類されないもの）」及び「大分類R－サービス業（他に分類されないもの）」のうち「中分類91－職業紹介・労働者派遣業、中分類92－その他の事業サービス業」を主たる事業とする資本金又は出資金が1億円以上の会社法に規定する会社、特殊法人並びに独立行政法人（非営利団体・公的機関及び大学等に含まれるものを除く。）である。なお、ここでの「特殊法人」は、独立行政法人等登記令（昭和39年政令第28号）の別表に記載されている法人で、産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されている法人である。「独立行政法人」は、特殊法人等整理合理化計画（平成13年12月19日閣議決定）により独立行政法人となった法人のう

ち、独立行政法人となる前に産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されていた法人である。

【調査票甲（企業等B）】

日本標準産業分類に掲げる「大分類A－農業、林業」、「大分類B－漁業」、「大分類C－鉱業、採石業、砂利採取業」、「大分類D－建設業」、「大分類E－製造業」、「大分類F－電気・ガス・熱供給・水道業」、「大分類G－情報通信業」、「大分類H－運輸業、郵便業」、「大分類I－卸売業、小売業」のうち「中分類50－各種商品卸売業、中分類51－繊維・衣服等卸売業、中分類52－飲食料品卸売業、中分類53－建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、中分類54－機械器具卸売業、中分類55－その他の卸売業」、「大分類J－金融業、保険業」のうち「中分類62－銀行業、中分類64－貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関（「6491政府関係金融機関」を除く）、中分類65－金融商品取引業、商品先物取引業、中分類66－補助的金融業等、中分類67－保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）」、「大分類L－学術研究、専門・技術サービス業」のうち「中分類71－学術・開発研究機関、中分類72－専門サービス業（他に分類されないもの）、中分類74－技術サービス業（他に分類されないもの）」及び「大分類R－サービス業（他に分類されないもの）」のうち「中分類91－職業紹介・労働者派遣業及び中分類92－その他の事業サービス業」を主たる事業とする資本金又は出資金が1千万円以上1億円未満の会社法に規定する会社。

【調査票乙（非営利団体・公的機関）】

独立行政法人等登記令の別表に掲げる特殊法人及び独立行政法人通則法第2条第1項に規定する独立行政法人（独立行政法人国立高等専門学校機構を除く。）のうち科学技術に関する試験研究又は調査研究を行うことを目的として設置されたもの、科学技術に関する試験研究又は調査研究を主たる目的としている法人及び科学技術に関する試験研究又は調査研究を目的として設置されている国の機関、地方公共団体の施設。

【調査票丙（大学等）】

学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学の学部(大学院の研究科を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 大学附置研究所, 大学附置研究施設, 国立大学法人法(平成15年法律第112号)に基づく大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構法(平成15年法律第113号)に基づく独立行政法人国立高等専門学校機構。

4 報告を求める者

(1) 数

【調査票甲（企業等A）】約8,000（母集団数：約20,000）

【調査票甲（企業等B）】約5,000（母集団数：約500,000）

【調査票乙（非営利団体・公的機関）】約1,000

【調査票丙（大学等）】約4,000

(2) 選定の方法

【調査票甲（企業等A）及び（企業等B）】（全数 無作為抽出 有意抽出）

経済構造統計の結果及び過去の調査結果から作成した母集団名簿に基づき、前年度の研究実施の有無（2区分）を加味した資本金階級（4区分）及び産業（40区分）の各層から所要の企業数を抽出。

ただし、資本金又は出資金が10億円以上の企業、前年度に研究を実施している資本金又は出資金が1億円以上10億円未満の企業及び産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されている法人（独立行政法人にあっては独立行政法人となる前に産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されていた法人）については、全数を調査。

抽出する調査対象企業数は、全調査対象数からしつ皆対象の企業数を減じた数を総数とし、層別（抽出層の研究実施の有無（2区分）・資本金階級（4区分）×産業（40区分））にネイマン配分により標本数を配分し、従業者規模に応じて系統抽出。

なお、標本を配分した結果、標本数が5に満たなかった層の標本数は5とする。

【調査票乙（非営利団体・公的機関）】（全数 無作為抽出 有意抽出）

各府省庁及び地方公共団体から得られた新設・廃業等の更新情報を基に、総務省統計局で作成した名簿により全数を調査。

【調査票丙（大学等）】（全数 無作為抽出 有意抽出）

文部科学省公表の資料を基に、総務省統計局で作成した名簿により全数を調査。

(3) 報告義務者

① 調査組織体の代表者（当該調査組織体が法人の場合にあってはこれを代表する者をいい、法人以外の場合にあってはこれを管理する者をいう。以下同じ。）が

報告しなければならない。

- ② 調査組織体の代表者が不在その他の事由により報告を行うことができないときは、事実上当該調査組織体の代表者に代わる者は、当該調査組織体の代表者に代わって当該報告を行うものとする。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は調査票を参照）

【調査票甲（企業等A）】

- ① 名称
- ② 所在地
- ③ 企業等の現況
- ④ 従業者総数
- ⑤ 資本金
- ⑥ 総売上高
- ⑦ 営業利益高
- ⑧ 国際技術交流の有無
- ⑨ 技術輸出及び技術輸入別相手先企業の国籍名及び金額
- ⑩ 研究実施の有無
- ⑪ 研究関係従業者数
- ⑫ 採用・転入研究者数、転出研究者数
- ⑬ 研究者の専門別内訳
- ⑭ 社内で使用した研究費
- ⑮ 性格別研究費
- ⑯ 製品・サービス分野別研究費
- ⑰ 特定目的別研究費
- ⑱ 社外から受け入れた研究費
- ⑲ 社外へ支出した研究費

【調査票甲（企業等B）】

- ① 名称
- ② 所在地
- ③ 企業等の現況
- ④ 従業者総数
- ⑤ 資本金
- ⑥ 総売上高
- ⑦ 営業利益高

- ⑧ 国際技術交流の有無
- ⑨ 技術輸出及び技術輸入別相手先企業の国籍名及び金額
- ⑩ 研究実施の有無
- ⑪ 研究関係従業者数
- ⑫ 採用・転入研究者数、転出研究者数
- ⑬ 研究者の専門別内訳
- ⑭ 社内で使用した研究費
- ⑮ 性格別研究費
- ⑯ 社外から受け入れた研究費
- ⑰ 社外へ支出した研究費

【調査票乙（非営利団体・公的機関）】

- ① 名称
- ② 所在地
- ③ 研究実施の有無
- ④ 従業者総数
- ⑤ 支出総額
- ⑥ 主な事業及び研究の内容
- ⑦ 支所・分場の名称及び所在地
- ⑧ 研究内容の学問別区分
- ⑨ 研究関係従業者数
- ⑩ 採用・転入研究者数、転出研究者数
- ⑪ 研究者の専門別内訳
- ⑫ 内部で使用した研究費
- ⑬ 性格別研究費
- ⑭ 特定目的別研究費
- ⑮ 外部から受け入れた研究費
- ⑯ 外部へ支出した研究費

【調査票丙（大学等）】

- ① 名称
- ② 所在地
- ③ 大学等の種類
- ④ 分校・分場の名称及び所在地
- ⑤ 研究内容の学問別区分
- ⑥ 従業者数

- ⑦ 採用・転入研究者数、転出研究者数
- ⑧ 研究本務者の専門別内訳
- ⑨ 支出総額
- ⑩ 内部で使用した研究費
- ⑪ 性格別研究費
- ⑫ 特定目的別研究費
- ⑬ 外部から受け入れた研究費
- ⑭ 外部へ支出した研究費

(2) 基準となる期日又は期間

毎年3月31日（以下、「調査日」という。）現在によって行う。ただし、売上高、研究費などの財務関係事項は、調査日又はこの直近の決算日から遡る1年間によって行う。

6 報告を求めるとともに用いる方法

(1) 調査組織

調査票の配布：総務省－民間事業者－報告者

調査票の回収：報告者－総務省

(2) 調査方法（調査員調査 郵送調査 オンライン調査 その他（ ））

調査は、総務大臣が、民間事業者を活用し、調査票を調査組織体ごとに送付し、回収することにより行う。

ただし、調査組織体が政府統計共同利用システムより報告した場合は、政府統計共同利用システムから当該調査組織体に係る報告を求める事項を入手する。

7 報告を求めるとともに期間

(1) 調査の周期

1年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査日の属する年の5月16日～7月15日

8 集計事項（詳細については別添参照）。

【調査票甲】

（産業別、資本金階級別、売上高階級別、従業者規模及び研究者規模別について）

ア 企業等の数、従業者総数、総売上高及び営業利益高

- イ 研究に従事する従業者数
- ウ 研究費
- エ 技術交流の件数及び金額

【調査票乙】

(経営の組織別、学問別、規模別について)

- ア 研究機関の数及び従業者数
- イ 研究に従事する従業者数
- ウ 支出総額及び研究費

【調査票丙】

(経営の組織別、学問別について)

- ア 大学等の数及び従業者数
- イ 研究に従事する従業者数
- ウ 支出総額及び研究費

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表の方法

インターネット (e-Stat)、印刷物及び閲覧により公表する。

(2) 公表の期日

調査日の属する年の12月

10 使用する統計基準

調査対象の範囲の画定及び集計結果の産業別の表示において、日本標準産業分類を使用する。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

書 類 名	保存期間	保 存 責 任 者
調 査 票	2年	総務省統計局長
調査票の内容が転写されている電磁的記録	永年	

12 立入検査等の対象とすることができる事項

該当なし。

(別 添)

科学技術研究調査 集計事項一覧

番号	表題
(総括表)・・・5表	
1	研究主体, 組織別研究関係従業者数
2	研究主体, 組織別内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費
3	研究主体, 組織, 支出源, 支出別内部使用研究費(支出額)
4	研究主体, 組織, 性格別内部使用研究費(理学, 工学, 農学, 保健)
5	研究主体, 組織別採用・転入元, 転出先研究者数
(企業等)・・・13表	
1	産業, 資本金階級別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(企業等)
2	産業, 従業者規模別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(会社)
3	産業, 売上高階級別研究関係従業者数及び社内使用研究費(会社)
4	産業, 研究者規模別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(会社)
5	産業, 営業利益高階級別研究関係従業者数及び社内使用研究費(会社)
6	産業, 専門別研究者数(企業等)
7	産業, 製品分野別社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
8	産業, 特定目的別(3分野)社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
9	産業, 特定目的別(8分野)社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
10	産業, 社内使用研究費(支出額の上位5社, 10社, 20社)規模別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(会社)
11	産業別技術輸出対価受取額(企業等)
12	産業別技術輸入対価支払額(企業等)
13	産業, 州別技術交流の対価支払額(企業等)
(非営利団体・公的機関)・・・8表	
1	組織, 学問別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費
2	組織, 研究者規模別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費
3	組織, 学問, 専門別研究者数
4	組織, 学問, 特定目的別(3分野)内部使用研究費
5	組織, 学問, 特定目的別(8分野)内部使用研究費
6	組織, 研究者規模, 特定目的別(3分野)内部使用研究費
7	組織, 研究者規模, 特定目的別(8分野)内部使用研究費
8	都道府県別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費(公営の施設)

番号	表題
(大学等) . . . 4表	
1	組織, 大学等の種類, 学問別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費
2	組織, 大学等の種類, 学問, 専門別研究本務者数
3	組織, 大学等の種類, 学問, 特定目的別(3分野)内部使用研究費
4	組織, 大学等の種類, 学問, 特定目的別(8分野)内部使用研究費

(分析表) . . . 28表	
1	産業(細分類), 資本金階級別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(企業等)
2	産業(細分類), 従業者規模別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(会社)
3	産業(細分類), 専門別研究者数(企業等)
4	研究主体, 産業(細分類), 資本金階級及び組織, 学問, 性格別内部使用研究費(理学・工学・農学・保健)
5	研究主体, 産業(細分類), 資本金階級及び組織, 学問別受入研究費及び外部支出研究費
6	産業(細分類), 資本金階級別製品・サービス分野別社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
7	産業(細分類), 特定目的別(3分野)社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
8	産業(細分類), 特定目的別(8分野)社内使用研究費(支出額)(資本金1億円以上の企業等)
9	産業(細分類), 資本金階級, 国別技術交流の対価受払額(企業等)
10	研究主体, 産業(細分類), 資本金階級及び組織, 学問別研究関係従業者数(実数)
11	研究主体, 産業(細分類), 資本金階級及び組織, 学問, 転入元・転出先別研究者数
12	産業(細分類), 組織, 学問, 研究関係従業者割合別研究関係従業者数及び内部使用研究費(企業等, 非営利団体・公的機関)
13	組織, 学問別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費(非営利団体・公的機関)
14	組織, 学問, 専門別研究者数(非営利団体・公的機関)
15	組織, 大学等の種類, 学問, 専門別研究本務者数(大学等)
16	組織, 社会経済目的分類別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費(非営利団体, 公的機関)
17	産業別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(中小企業)
18	産業, 専門別研究者数(中小企業)
19	産業, 性格別社内使用研究費(支出額)(中小企業)
20	産業別受入研究費及び社外支出研究費(中小企業)
21	産業別技術輸出対価受取額(中小企業)
22	産業別技術輸入対価支払額(中小企業)
23	産業, 州別技術交流の対価受払額(中小企業)
24	産業別, 研究関係従業者数(実数)(中小企業)
25	産業, 資本金階級別研究関係従業者数, 社内使用研究費, 受入研究費及び社外支出研究費(企業等)
26	産業, 資本金階級, 性格別社内使用研究費(支出額)(企業等)
27	組織, 学問別研究関係従業者数, 内部使用研究費, 受入研究費及び外部支出研究費(非営利団体・公的機関)
28	組織, 研究者規模, 性格別内部使用研究費(理学・工学・農学・保健)

科学技術研究調査 調査票の新旧対照表

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																													
<p>1 研究者の専門別区分の追加 ①「情報科学」の追加</p>	<p>研究者の専門別内訳について、専門別区分として、「情報科学」と「心理学」を追加 ①調査票甲(企業等A及びB共通) 〔第4面〕 「【7】研究者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="394 433 940 648"> <tr> <td>数学・物理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>情報科学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第3面〕 「【10】研究者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="394 791 940 1005"> <tr> <td>数学・物理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>情報科学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>③調査票丙(大学等) 〔第4面〕 「【7】研究本務者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="394 1159 940 1373"> <tr> <td>数 学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>情 報 科 学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>物 理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	情報科学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	化学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	情報科学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	化学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	数 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	情 報 科 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	物 理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<p>①調査票甲(企業等A及びB共通) 〔第4面〕 「【7】研究者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="1338 433 1884 578"> <tr> <td>数学・物理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>化 学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第3面〕 「【10】研究者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="1338 791 1884 936"> <tr> <td>数学・物理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>化 学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>③調査票丙(大学等) 〔第4面〕 「【7】研究本務者の専門別内訳」の自然科学部門の理学</p> <table border="1" data-bbox="1338 1159 1884 1304"> <tr> <td>数 学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>物 理</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	化 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	化 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	数 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	物 理	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<p>平成13年12月14日統審議第11号(諮問第278号の答申)における「今後の検討課題」を踏まえ、「情報科学」及び「心理学」を追加する。 ・「情報科学」については、フラスカチ・マニュアルに例示がなされていること及び我が国においてはコンピュータに係る産業はもちろん、大学においても代表的な研究分野となっていることから追加する。 ・「情報科学」は、フラスカチ・マニュアルでは理学に分類され、定義も数学的要素とソフトウェア開発の要素が含まれており、ハードウェア開発が除かれていることを踏まえ、理学に分類する。 ・「心理学」については、フラスカチ・マニュアルに例示がなされていること及び我が国においても主要な学問・研究分野となっていることから追加する。 ・「心理学」は、フラスカチ・マニュアルでは社会科学に分類されているが、我が国の学問の領域では、人文科学のほか、社会科学や教育学等でも扱われていることから、その他の部門に分類する。</p>
数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
情報科学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
化学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
情報科学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
化学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
数 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
情 報 科 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
物 理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
化 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
数学・物理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
化 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
数 学	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														
物 理	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																														

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																	
②「心理学」の追加	①調査票乙(非営利団体・公的機関) 【第3面】 「【10】研究者の専門別内訳」のその他の部門 <table border="1" data-bbox="394 284 996 439"> <tr> <td rowspan="2">その他の部門</td> <td>心理学</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>その他(教育学など)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> ②調査票丙(大学等) 【第5面】 「【7】研究本務者の専門別内訳」のその他の部門 <table border="1" data-bbox="394 578 996 886"> <tr> <td rowspan="4">その他の部門</td> <td>心理学</td> <td>万 千 百 十 一 人</td> <td>千 百 十 一 人</td> </tr> <tr> <td>家政</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>教育</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>芸術・その他</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	その他の部門	心理学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	その他(教育学など)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	その他の部門	心理学	万 千 百 十 一 人	千 百 十 一 人	家政	<input type="text"/>	<input type="text"/>	教育	<input type="text"/>	<input type="text"/>	芸術・その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>	①調査票乙(非営利団体・公的機関) 【第3面】 「【10】研究者の専門別内訳」のその他の部門 <table border="1" data-bbox="1338 284 1940 369"> <tr> <td>その他の部門(教育学など)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> ②調査票丙(大学等) 【第5面】 「【7】研究本務者の専門別内訳」のその他の部門 <table border="1" data-bbox="1338 578 1940 807"> <tr> <td rowspan="3">その他の部門</td> <td>家政</td> <td>万 千 百 十 一 人</td> <td>千 百 十 一 人</td> </tr> <tr> <td>教育</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>芸術・その他</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	その他の部門(教育学など)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	その他の部門	家政	万 千 百 十 一 人	千 百 十 一 人	教育	<input type="text"/>	<input type="text"/>	芸術・その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
その他の部門	心理学		<input type="text"/>	<input type="text"/>																																
	その他(教育学など)	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
その他の部門	心理学	万 千 百 十 一 人	千 百 十 一 人																																	
	家政	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
	教育	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
	芸術・その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
その他の部門(教育学など)	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																		
その他の部門	家政	万 千 百 十 一 人	千 百 十 一 人																																	
	教育	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
	芸術・その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																	
2 「特定目的別研究費」の分野の追加	特定目的別研究費について、従来の8分野のほかに、新たに3分野を追加。併せて従来の特定目的別研究費の各分野の説明文を削除 ①調査票甲(企業等A) 【第6面】 従来の8分野の項目を第7面に移し、新たに3分野を追加。併せて第7面に設問が続くことを示す注意喚起の矢印等を追加 【11】 特定目的別研究費を記入してください ○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。 ○※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組むべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照願います。 <table border="1" data-bbox="394 1278 1220 1403"> <tr> <td>震災からの復興、再生の実現</td> <td>千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> <td>ラ イ フ イ ノ ベーションの推進</td> <td>千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td><input type="text"/></td> <td></td> <td><input type="text"/></td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: right;">  右のページへ </div>	震災からの復興、再生の実現	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	ラ イ フ イ ノ ベーションの推進	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	<input type="text"/>		<input type="text"/>		①調査票甲(企業等A) 【第6面】 【11】 特定目的別研究費を記入してください ○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。 <table border="1" data-bbox="1338 1228 2116 1453"> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td>千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td>千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td><input type="text"/></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td><input type="text"/></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td><input type="text"/></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	ライフサイエンス分野 ①	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>	環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>	物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>	・第4期科学技術基本計画(平成23年8月19日閣議決定)において、3つの分野については、「我が国が取り組むべき喫緊の課題」として、さらには「我が国の将来にわたる成長と社会の発展を実現するための主要な柱」と位置付けられていることから追加する。 ・従来の各分野の説明文については、調査票の紙面の都合から削除し、この説明文については、「調査票記入上の注意」に記載することとする。									
震災からの復興、再生の実現	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	ラ イ フ イ ノ ベーションの推進	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																	
<input type="text"/>		<input type="text"/>																																		
ライフサイエンス分野 ①	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																	
情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>																																	
環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>																																	
物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>																																	

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>「特定目的別研究費」の分野の追加(続き)</p>	<p>〔第7面〕 ・第6面にあった従来の8分野の設問を移し、併せてこの8分野の説明文を削除(従来の8分野の設問については変更はない)</p> <p>左のページから</p> <p>○ 「[8] 社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。 ※各分野の内容については、「調査要記入上の注意」をご参照ください。</p> <table border="1" data-bbox="394 433 1226 671"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>千億</th> <th>百億</th> <th>十億</th> <th>億</th> <th>千万</th> <th>百万</th> <th>十万</th> <th>万円</th> <th>分野</th> <th>千億</th> <th>百億</th> <th>十億</th> <th>億</th> <th>千万</th> <th>百万</th> <th>十万</th> <th>万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>***【3】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください***</p> <p>〔12〕社外から受け入れた研究費を記入してください</p> <p>○ 収入項目(受託費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="389 870 1237 1697"> <thead> <tr> <th rowspan="2">公 共 的 機 関</th> <th rowspan="2">総 額 〔 ~ の計 〕</th> <th colspan="8">受 入 額</th> <th colspan="8">うち社内で使用した研究費</th> </tr> <tr> <th>千億</th><th>百億</th><th>十億</th><th>億</th><th>千万</th><th>百万</th><th>十万</th><th>万円</th> <th>千億</th><th>百億</th><th>十億</th><th>億</th><th>千万</th><th>百万</th><th>十万</th><th>万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">公 共 的 機 関</td> <td rowspan="5">〔 ~ の計 〕</td> <td>国</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>地方公共団体</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>国・公立大学</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>国・公営の研究機関</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特 殊 立 法 行 政 人 法 人</td> <td rowspan="3">〔 ~ の計 〕</td> <td>研 究 所 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>公 庫 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>会 社</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>私 立 大 学</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非 営 利 団 体</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>外 国</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	分野	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	分野	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	ライフサイエンス分野 ①									ナノテクノロジー分野 ⑤										情報通信分野 ②									エネルギー分野 ⑥										環境分野 ③									宇宙開発分野 ⑦										物質・材料分野 ④									海洋開発分野 ⑧										公 共 的 機 関	総 額 〔 ~ の計 〕	受 入 額								うち社内で使用した研究費								千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	公 共 的 機 関	〔 ~ の計 〕	国																	地方公共団体																	国・公立大学																	国・公営の研究機関																	そ の 他																	特 殊 立 法 行 政 人 法 人	〔 ~ の計 〕	研 究 所 等																公 庫 等																そ の 他																会 社																	私 立 大 学																	非 営 利 団 体																	外 国																	<p>〔第7面〕</p> <p>***【3】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください***</p> <p>〔12〕社外から受け入れた研究費を記入してください</p> <p>○ 収入項目(受託費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="1335 433 2184 1256"> <thead> <tr> <th rowspan="2">公 共 的 機 関</th> <th rowspan="2">総 額 〔 ~ の計 〕</th> <th colspan="8">受 入 額</th> <th colspan="8">うち社内で使用した研究費</th> </tr> <tr> <th>千億</th><th>百億</th><th>十億</th><th>億</th><th>千万</th><th>百万</th><th>十万</th><th>万円</th> <th>千億</th><th>百億</th><th>十億</th><th>億</th><th>千万</th><th>百万</th><th>十万</th><th>万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">公 共 的 機 関</td> <td rowspan="5">〔 ~ の計 〕</td> <td>国</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>地方公共団体</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>国・公立大学</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>国・公営の研究機関</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特 殊 立 法 行 政 人 法 人</td> <td rowspan="3">〔 ~ の計 〕</td> <td>研 究 所 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>公 庫 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>会 社</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>私 立 大 学</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>非 営 利 団 体</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>外 国</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p><特定目的別研究費について></p> <p>① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間の生活の向上発展を指向する研究をいいます。</p> <p>② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。</p> <p>③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無公害化の達成などに関する研究をいいます。</p> <p>④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源、リサイクルに資する付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。</p> <p>⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。</p> <p>⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。</p> <p>⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含めません。</p> <p>⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。</p>	公 共 的 機 関	総 額 〔 ~ の計 〕	受 入 額								うち社内で使用した研究費								千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	公 共 的 機 関	〔 ~ の計 〕	国																地方公共団体																国・公立大学																国・公営の研究機関																そ の 他																特 殊 立 法 行 政 人 法 人	〔 ~ の計 〕	研 究 所 等															公 庫 等															そ の 他															会 社																私 立 大 学																非 営 利 団 体																外 国																
分野	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	分野	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ライフサイエンス分野 ①									ナノテクノロジー分野 ⑤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
情報通信分野 ②									エネルギー分野 ⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
環境分野 ③									宇宙開発分野 ⑦																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
物質・材料分野 ④									海洋開発分野 ⑧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
公 共 的 機 関	総 額 〔 ~ の計 〕	受 入 額								うち社内で使用した研究費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
公 共 的 機 関	〔 ~ の計 〕	国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		地方公共団体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国・公立大学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国・公営の研究機関																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
特 殊 立 法 行 政 人 法 人	〔 ~ の計 〕	研 究 所 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		公 庫 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
会 社																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
私 立 大 学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
非 営 利 団 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
外 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
公 共 的 機 関	総 額 〔 ~ の計 〕	受 入 額								うち社内で使用した研究費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
公 共 的 機 関	〔 ~ の計 〕	国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		地方公共団体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国・公立大学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国・公営の研究機関																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
特 殊 立 法 行 政 人 法 人	〔 ~ の計 〕	研 究 所 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		公 庫 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
会 社																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
私 立 大 学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
非 営 利 団 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
外 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																								
<p>「特定目的別研究費」の分野の追加(続き)</p>	<p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第5面〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来8分野のほかに、新たに3分野を追加 従来8分野の説明文を削除 <p>【13】特定目的別研究費を記入してください</p> <p>「[11] 内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <p>※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組みべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。</p> <table border="1" data-bbox="392 447 1302 586"> <tr> <td>震災からの復興、再生の実現</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ライフサイエンスの推進</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td>グリーンイノベーションの推進</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>「[11] 内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <p>※ 各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。</p> <table border="1" data-bbox="392 705 1232 954"> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td></td> </tr> </table>	震災からの復興、再生の実現	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ライフサイエンスの推進	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	グリーンイノベーションの推進				ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	情報通信分野 ②		エネルギー分野 ⑥		環境分野 ③		宇宙開発分野 ⑦		物質・材料分野 ④		海洋開発分野 ⑧		<p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第5面〕</p> <p>【13】特定目的別研究費を記入してください</p> <p>○ 「[11] 内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="1335 417 2170 665"> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td></td> </tr> </table> <p>① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間生活の向上発展を指向する研究をいいます。</p> <p>② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。</p> <p>③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無公害化の達成などに関する研究をいいます。</p> <p>④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源、リサイクルに広がる付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。</p> <p>⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。</p> <p>⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。</p> <p>⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含めません。</p> <p>⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。</p>	ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	情報通信分野 ②		エネルギー分野 ⑥		環境分野 ③		宇宙開発分野 ⑦		物質・材料分野 ④		海洋開発分野 ⑧		
震災からの復興、再生の実現	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ライフサイエンスの推進	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
グリーンイノベーションの推進																																											
ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
情報通信分野 ②		エネルギー分野 ⑥																																									
環境分野 ③		宇宙開発分野 ⑦																																									
物質・材料分野 ④		海洋開発分野 ⑧																																									
ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
情報通信分野 ②		エネルギー分野 ⑥																																									
環境分野 ③		宇宙開発分野 ⑦																																									
物質・材料分野 ④		海洋開発分野 ⑧																																									

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																								
<p>「特定目的別研究費」の分野の追加(続き)</p>	<p>③調査票丙(大学等) 〔第6面〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来の8分野のほかに、新たに3分野を追加 従来の各分野の説明文を削除 <p>【11】特定目的別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の課題に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <p>※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組むべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。</p> <table border="1" data-bbox="394 443 1296 578"> <tr> <td>震災からの復興・再生の実現</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ライフインノベーションの推進</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <p>※ 各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。</p> <table border="1" data-bbox="394 701 1234 942"> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td><input type="text"/></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td><input type="text"/></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td><input type="text"/></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table>	震災からの復興・再生の実現	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ライフインノベーションの推進	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>	環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>	物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>	<p>③調査票丙(大学等) 〔第6面〕</p> <p>【11】特定目的別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="1335 423 2178 663"> <tr> <td>ライフサイエンス分野 ①</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> <td>ナノテクノロジー分野 ⑤</td> <td>千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円</td> </tr> <tr> <td>情報通信分野 ②</td> <td><input type="text"/></td> <td>エネルギー分野 ⑥</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>環境分野 ③</td> <td><input type="text"/></td> <td>宇宙開発分野 ⑦</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>物質・材料分野 ④</td> <td><input type="text"/></td> <td>海洋開発分野 ⑧</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間生活の向上発展を指向する研究をいいます。</p> <p>② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。</p> <p>③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無公害化の達成などに関する研究をいいます。</p> <p>④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源、リサイクルに広がる付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。</p> <p>⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。</p> <p>⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。</p> <p>⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含まれません。</p> <p>⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。</p>	ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>	環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>	物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>	
震災からの復興・再生の実現	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ライフインノベーションの推進	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																								
ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>																																								
環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>																																								
物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>																																								
ライフサイエンス分野 ①	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野 ⑤	千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円																																								
情報通信分野 ②	<input type="text"/>	エネルギー分野 ⑥	<input type="text"/>																																								
環境分野 ③	<input type="text"/>	宇宙開発分野 ⑦	<input type="text"/>																																								
物質・材料分野 ④	<input type="text"/>	海洋開発分野 ⑧	<input type="text"/>																																								

変更内容	変更案	変更前	変更理由																																
<p>3 「応用研究」の説明文の記述の変更</p>	<p>「応用研究」の説明文の記述の1行目「基礎研究によって発見された知識を利用して」を削除</p> <p>①調査票甲(企業等A及びB共通) 〔第5面〕</p> <p>【9】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="394 413 862 663"> <tr> <td>総額 (～の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基礎研究費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応用研究費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開発研究費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいつける研究をいいます。</p> <p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第5面〕</p> <p>【12】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【11】内部で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="394 1015 862 1266"> <tr> <td>総額 (～の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基礎研究費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応用研究費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開発研究費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいつける研究をいいます。</p>	総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基礎研究費 ①		応用研究費 ②		開発研究費 ③		総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基礎研究費 ①		応用研究費 ②		開発研究費 ③		<p>①調査票甲(企業等A及びB共通) 〔第5面〕</p> <p>【9】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="1338 413 1805 663"> <tr> <td>総額 (～の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基礎研究費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応用研究費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開発研究費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 基礎研究によって発見された知識を利用して特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいつける研究をいいます。</p> <p>②調査票乙(非営利団体・公的機関) 〔第5面〕</p> <p>【12】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 「【11】内部で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="1338 1015 1805 1266"> <tr> <td>総額 (～の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基礎研究費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応用研究費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開発研究費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 基礎研究によって発見された知識を利用して特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいつける研究をいいます。</p>	総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基礎研究費 ①		応用研究費 ②		開発研究費 ③		総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基礎研究費 ①		応用研究費 ②		開発研究費 ③		<p>応用研究の説明文の記述を、フラスカチ・マニュアルに準拠しつつ、記述の簡素化を図るために変更する。</p>
総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																		
基礎研究費 ①																																			
応用研究費 ②																																			
開発研究費 ③																																			
総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																		
基礎研究費 ①																																			
応用研究費 ②																																			
開発研究費 ③																																			
総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																		
基礎研究費 ①																																			
応用研究費 ②																																			
開発研究費 ③																																			
総額 (～の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																																		
基礎研究費 ①																																			
応用研究費 ②																																			
開発研究費 ③																																			

変更内容	変更案	変更前	変更理由																
<p>「応用研究」の説明文の記述の変更(続き)</p>	<p>③調査票丙(大学等) 〔第6面〕</p> <p>【10】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 【11】内部で使用した研究費の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="389 379 854 624"> <tr> <td>総 額 (~ の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基 礎 研 究 費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応 用 研 究 費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開 発 研 究 費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらうとする研究をいいます。</p>	総 額 (~ の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基 礎 研 究 費 ①		応 用 研 究 費 ②		開 発 研 究 費 ③		<p>③調査票丙(大学等) 〔第6面〕</p> <p>【10】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください</p> <p>○ 【9】内部で使用した研究費の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。</p> <table border="1" data-bbox="1332 379 1797 624"> <tr> <td>総 額 (~ の計)</td> <td>千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円</td> </tr> <tr> <td>基 礎 研 究 費 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応 用 研 究 費 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開 発 研 究 費 ③</td> <td></td> </tr> </table> <p>分類の一般的定義は以下のとおりです。</p> <p>① 基礎研究 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。</p> <p>② 応用研究 基礎研究によって発見された知識を利用して特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。</p> <p>③ 開発研究 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらうとする研究をいいます。</p>	総 額 (~ の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円	基 礎 研 究 費 ①		応 用 研 究 費 ②		開 発 研 究 費 ③		
総 額 (~ の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																		
基 礎 研 究 費 ①																			
応 用 研 究 費 ②																			
開 発 研 究 費 ③																			
総 額 (~ の計)	千 百 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円																		
基 礎 研 究 費 ①																			
応 用 研 究 費 ②																			
開 発 研 究 費 ③																			

基幹統計調査

調査票甲（企業等A）

平成 年 3月31日現在

総務省統計局

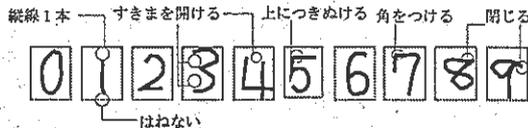
この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

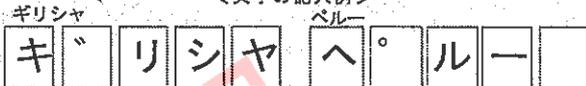
- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が ○ の場合は、あてはまる○を●のようにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ左につめて例のように記入してください。

<○の記入例>

<数字の記入例>



<文字の記入例>



名称
所在地

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

職名			
代表者氏名			
記入者氏名			
市外局番	局番	番号	内線
電話	—	—	()

- 記入の際は「記入上の注意」を参照してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（社外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数（3月31日現在）」から8面まで記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業等の現況を記入してください

企業等の事業の種類（年度）	生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください		
001	002	003	004

従業者総数（3月31日現在）

005 十 万 万 千 百 十 一 人

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

資本金（3月31日現在）

006 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

総売上高（年度）

007 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

営業利益高（年度）

008 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

統計局使用欄

□	□	□	□
---	---	---	---

【2】国際技術交流の有無を記入してください

○ 「国際技術交流」とは、外国との間においてパテント、ノウハウや技術指導などの技術の提供、受入れをした場合をいいます。

009	あり ○	なし ○	『あり』の場合は下欄も記入してください
-----	---------	---------	---------------------

	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	010 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	011 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	012 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円
技 術 輸 出	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	013 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	014 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	015 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円
技 術 輸 入	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【3】研究実施の有無を記入してください

- この調査における「研究」とは、事物、機能、現象などについて新知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいいます。
- 特に会社の場合には、いわゆる研究のみならず、製品及び生産・製造工程などに関する開発や技術的改善を図るために行われる活動も研究となります。

016

1 社内で研究を実施している ○ → 【4】 から 【13】 まで
(社内で研究を実施していなくても 貴社が給与等を支給して社外で研究関係業務を行っている出向者がいる場合も含まれます この場合は【8】から【13】まで記入してください)

2 社内で研究を実施していないが 社外に研究費を支出している ○ → 【12】 【13】

3 研究を実施していない ○ → 終了です

○ 社内で研究を実施している場合には、所属の研究所、研究部、課、室名などを記入してください。

【4】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください ⑥

	実 数 ⑤		実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値 ⑥
	017 万 千 百 十 一 人	うち女性 024 万 千 百 十 一 人	
総 数 { 018, 021~023の計 025, 028~030の計 }	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
研 究 者	018 <input type="text"/>	025 <input type="text"/>	<input type="text"/>
主に研究に従事する者	019 <input type="text"/>	026 <input type="text"/>	<input type="text"/>
① 研究を兼務する者	020 <input type="text"/>	027 <input type="text"/>	031 万 千 百 十 一 人 <input type="text"/>
研 究 補 助 者 ②	021 <input type="text"/>	028 <input type="text"/>	032 <input type="text"/>
技 能 者 ③	022 <input type="text"/>	029 <input type="text"/>	033 <input type="text"/>
研 究 事 務 そ の 他 の 関 係 者 ④	023 <input type="text"/>	030 <input type="text"/>	034 <input type="text"/>
研究者のうち博士号 取得者	035 万 千 百 十 一 人 <input type="text"/>		

- ① 「研究者」とは、大学（短期大学を除く。）の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
 - ・ 「主に研究に従事する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主である者をいいます。
 - ・ 「研究を兼務する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主でない者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数を記入してください。
- ⑥ 研究関係業務に従事している社外からの出向者も記入の対象としてください。

【5】採用・転入研究者数を記入してください

採用・転入研究者合計 (037,038,040~043の計)	036 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	
新規採用者	037 □ □ □ □ □	
転入者	会社	038 □ □ □ □ □
	うち親子会社	039 □ □ □ □ □
	非営利団体	040 □ □ □ □ □
	公的機関	041 □ □ □ □ □
	大学等	042 □ □ □ □ □
その他	043 □ □ □ □ □	

【6】転出研究者数を記入してください

転出研究者数	044 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
うち親子会社	045 □ □ □ □ □

- 「採用・転入研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。(昨年4月1日から今年3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。(昨年4月1日から今年3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください。

【7】研究者の専門別内訳を記入してください(3月31日現在)

合計 (047~066の計 068~087の計)	総数		うち女性		「専門別内訳」では、「【4】研究関係従業者」の「研究者」数(018及び025)の内訳を専門的知識別に記入してください。
	046 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	067 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	068 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	069 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	
自然科学部門	数学・物理	047 □ □ □ □ □	068 □ □ □ □ □	068 □ □ □ □ □	工学(続き) 繊維 057 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □ 078 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □ その他 058 □ □ □ □ □ 079 □ □ □ □ □ 農林 059 □ □ □ □ □ 080 □ □ □ □ □ 獣医・畜産 060 □ □ □ □ □ 081 □ □ □ □ □ 水産 061 □ □ □ □ □ 082 □ □ □ □ □ その他 062 □ □ □ □ □ 083 □ □ □ □ □ 医学・歯学 063 □ □ □ □ □ 084 □ □ □ □ □ 薬学 064 □ □ □ □ □ 085 □ □ □ □ □ その他 065 □ □ □ □ □ 086 □ □ □ □ □ 人文・社会科学部門 066 □ □ □ □ □ 087 □ □ □ □ □
	情報科学	048 □ □ □ □ □	069 □ □ □ □ □	069 □ □ □ □ □	
	化学	049 □ □ □ □ □	070 □ □ □ □ □	070 □ □ □ □ □	
	生物	050 □ □ □ □ □	071 □ □ □ □ □	071 □ □ □ □ □	
	地学	051 □ □ □ □ □	072 □ □ □ □ □	072 □ □ □ □ □	
	その他	052 □ □ □ □ □	073 □ □ □ □ □	073 □ □ □ □ □	
	工学	機械・船舶・航空	053 □ □ □ □ □	074 □ □ □ □ □	
電気・通信		054 □ □ □ □ □	075 □ □ □ □ □	075 □ □ □ □ □	
土木・建築		055 □ □ □ □ □	076 □ □ □ □ □	076 □ □ □ □ □	
材料		056 □ □ □ □ □	077 □ □ □ □ □	077 □ □ □ □ □	

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【8】社内で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、社外から受け入れた資金を問わず社内で使用した研究費の1年間分を記入してください。なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総額 (089~091,095,096の計)	088	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
人件費 ①	089									
原材料費 ②	090									
有形固定資産の 購入費 ③	091									
土地・建物など	092									
機械・器具・装置 など	093									
その他の有形固 定資産	094									
リース料 ④	095									
その他の経費 ⑤	096									
有形固定資産の 減価償却費 ⑥	097									

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたもののうち、研究のために要したものをいいます。
給与等を支給している社外への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます。
・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む。）、構築物、船舶、航空機
・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品
・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など
- ④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。
- ⑥ 「有形固定資産の減価償却費」とは、研究のために使用された建物、構築物、船舶、機械、車両などの有形固定資産に対する減価償却費をいいます。

【9】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

- 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (099~101の計)	098	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
基礎研究費 ①	099									
応用研究費 ②	100									
開発研究費 ③	101									

- 分類の一般的定義は以下のとおりです。
- ① 基礎研究
特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます
 - ② 応用研究
特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます
 - ③ 開発研究
基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【10】製品・サービス分野別研究費を記入してください

○ 「製品・サービス分野別研究費」では、「【8】社内で使用した研究費」の「総額」を製品・サービス分野別に分類し記入してください。
 なお、製品・サービス分野別に区分できない場合には、研究者数を考慮するなどして、あん分によって金額を算出し記入してください。

総額 (103~136の計)	102	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円												
農林・水産品	103										金属製品	120										
鉱業	104										一般機械器具	121										
建築・土木	105										家庭電気製品	122										
食料品	106										電気機械器具 (122を除く)	123										
繊維	107										情報通信機械器具・電子部品	124										
パルプ・紙	108										自動車	125										
出版・印刷	109										航空機	126										
化学肥料、無機・有機化学工業製品	110										鉄道車両	127										
化学繊維	111										その他の輸送用機械	128										
油脂・塗料	112										精密工業製品	129										
医薬品	113										その他の工業製品	130										
その他の化学工業製品	114										電気・ガス	131										
石油・石炭	115										ソフトウェア・情報処理	132										
ゴム製品	116										その他「製品・サービス」を明記)	133										
窯業・土石	117									134												
鉄鋼	118											135										
非鉄金属	119										136											

【11】特定目的別研究費を記入してください

○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。

※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組むべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。

震災からの復興、再生の実現	137	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円											
グリーンイノベーションの推進	138										ライフイノベーションの推進	139	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円

右のページに続きます

○ 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。

※ 各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。

ライフサイエンス分野	140 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円	ナノテクノロジー分野	144 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円
情報通信分野	141	エネルギー分野	145
環境分野	142	宇宙開発分野	146
物質・材料分野	143	海洋開発分野	147

【3】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください

【12】社外から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目（受託費、補助金、交付金等）のいかなを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。

総 額 { 149~160の計 162~173の計 }		受 入 額						うち社内で使用した研究費								
		148 千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	161 千億	百億	十億	億	千万	百万	十万
公 的 機 関	国 地方公共団体	149							162							
		150							163							
		151							164							
		152							165							
		153							166							
	特殊法人・ 独立行政法人	154							167							
		155							168							
		156							169							
	会 社	157							170							
私 立 大 学	158							171								
非 営 利 団 体	159							172								
外 国	160							173								

【13】社外へ支出した研究費を記入してください

○ 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、社外へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総額 (175～184の計) (186～195の計)			支出額							うち自己資金から支出した研究費										
			174	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	185	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万
公 的 機 関	国・地方公共団体	国・公立大学	175									186								
		国・公営の研究機関	176									187								
		その他	177									188								
	特殊法人・ 独立行政法人	研究所等	178									189								
		公庫等	179									190								
		その他	180									191								
会	社	181									192									
私	立	大	学	182							193									
非	営	利	団	体	183							194								
外	国			184								195								

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---



秘

平成 年科学技術研究調査（案）

基幹統計調査

調査票甲（企業等B）

平成 年3月31日現在

総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が ○ の場合は、あてはまる○を●のようにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ左につめて例のように記入してください。

<○の記入例>
●

<数字の記入例>
縦線1本、すきまを開ける、上につきぬける、角をつける、閉じる、はねない

<文字の記入例>
ギリシャ、ベル

名称
所在地

□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---

代表者 氏名	職名
記入者 氏名	部課名
電話	市外局番 局番 番号 内線

- 記入の際は「記入上の注意」を参照してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（社外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数3月31日現在」から7面まで記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業等の現況を記入してください

企業等の事業の種類（年度）	生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください		
001	002	003	004

従業者総数（3月31日現在）

005 十 万 万 千 百 十 一 人

□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---

資本金（3月31日現在）

006 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

総売上高（年度）

007 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

営業利益高（年度）

008 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

統計局使用欄

□	□	□	□
---	---	---	---

【2】国際技術交流の有無を記入してください

○ 「国際技術交流」とは、外国との間においてパテント、ノウハウや技術指導などの技術の提供、受入れをした場合をいいます。

009	あり ○	なし ○	『あり』の場合は下欄も記入してください
-----	---------	---------	---------------------

010	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	合計 (国籍名はワケ中に1字ずつカナ文字で記入してください)	011 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円	012 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円
技 術 輸 出	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

013	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	合計 (国籍名はワケ中に1字ずつカナ文字で記入してください)	014 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円	015 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円
技 術 輸 入	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【3】研究実施の有無を記入してください

- この調査における「研究」とは、事物、機能、現象などについて新知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいいます。
- 特に会社の場合には、いわゆる研究のみならず、製品及び生産・製造工程などに関する開発や技術的改善を図るために行われる活動も研究となります。

016

1 社内で行研究を実施している ○ → 【4】 から 【11】 まで
(社内で研究を実施してなくても 貴社が給与等を支給して社外で研究関係業務を行っている出向者がいる場合も含まれます この場合は【8】から【11】まで記入してください)

2 社内で行研究を実施していないが 社外に研究費を支出している ○ → 【10】 【11】

3 研究を実施していない ○ → 終了です

○ 社内で研究を実施している場合には、所属の研究所、研究部、課、室名などを記入してください。

【4】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください ⑥

	実 数 ⑤		実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値 ⑤
	万 千 百 十 一 人	う ち 女 性 万 千 百 十 一 人	
総 数 { 018, 021~023の計 025, 028~030の計 }	017 □ □ □ □ □	024 □ □ □ □ □	_____
研 究 者 ①	018 □ □ □ □ □	025 □ □ □ □ □	_____
	主に研究に従事する者 019 □ □ □ □ □	026 □ □ □ □ □	_____
研究を兼務する者 ①	020 □ □ □ □ □	027 □ □ □ □ □	031 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
研 究 補 助 者 ②	021 □ □ □ □ □	028 □ □ □ □ □	032 □ □ □ □ □
技 能 者 ③	022 □ □ □ □ □	029 □ □ □ □ □	033 □ □ □ □ □
研究事務その他の関係者 ④	023 □ □ □ □ □	030 □ □ □ □ □	034 □ □ □ □ □
研究者のうち博士号 取得者	035 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □		

- ① 「研究者」とは、大学（短期大学を除く。）の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
 - ・ 「主に研究に従事する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主である者をいいます。
 - ・ 「研究を兼務する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主でない者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。
 なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数を記入してください。
- ⑥ 研究関係業務に従事している社外からの出向者も記入の対象としてください。

【5】採用・転入研究者数を記入してください

採用・転入研究者合計 (037, 038, 040~043の計)	036 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	
新規採用者	037 □ □ □ □ □	
転入者	会社	038 □ □ □ □ □
	うち親子会社	039 □ □ □ □ □
	非営利団体	040 □ □ □ □ □
	公的機関	041 □ □ □ □ □
	大学等	042 □ □ □ □ □
その他	043 □ □ □ □ □	

【6】転出研究者数を記入してください

転出研究者数	044 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
うち親子会社	045 □ □ □ □ □

- 「採用・転入研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。
(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。
(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください。

【7】研究者の専門別内訳を記入してください(3月31日現在)

合計 (047~066の計) (068~087の計)	総数		うち女性 千 百 十 一 人	「専門別内訳」では、「【4】研究関係従業者」の「研究者」数 (018及び025)の内訳を専門的知識別に記入してください。
	046 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	067 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □		
自然科学部門	数学・物理	047 □ □ □ □ □	068 □ □ □ □ □	工学(続き) 自然科学部門(続き) 農学 保健 人文・社会科学部門
	情報科学	048 □ □ □ □ □	069 □ □ □ □ □	
	化学	049 □ □ □ □ □	070 □ □ □ □ □	
	生物	050 □ □ □ □ □	071 □ □ □ □ □	
	地学	051 □ □ □ □ □	072 □ □ □ □ □	
	その他	052 □ □ □ □ □	073 □ □ □ □ □	
	機械・船舶・航空	053 □ □ □ □ □	074 □ □ □ □ □	
	電気・通信	054 □ □ □ □ □	075 □ □ □ □ □	
	土木・建築	055 □ □ □ □ □	076 □ □ □ □ □	
	材料	056 □ □ □ □ □	077 □ □ □ □ □	
工学	繊維	057 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	078 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	
	その他	058 □ □ □ □ □	079 □ □ □ □ □	
	農林	059 □ □ □ □ □	080 □ □ □ □ □	
	獣医・畜産	060 □ □ □ □ □	081 □ □ □ □ □	
	水産	061 □ □ □ □ □	082 □ □ □ □ □	
	その他	062 □ □ □ □ □	083 □ □ □ □ □	
	医学・歯学	063 □ □ □ □ □	084 □ □ □ □ □	
	薬学	064 □ □ □ □ □	085 □ □ □ □ □	
	その他	065 □ □ □ □ □	086 □ □ □ □ □	
	人文・社会科学部門	066 □ □ □ □ □	087 □ □ □ □ □	

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【8】社内で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、社外から受け入れた資金を問わず社内で使用した研究費の1年間分を記入してください。
 なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あみ分した金額を記入してください。

総額 (089~091,095,096の計)	088	千	百	十	億	億	千	百	万	十	万	円
人件費 ①	089											
原材料費 ②	090											
有形固定資産の 購入費 ③	091											
土地・建物など	092											
機械・器具・装置 など	093											
その他の有形固 定資産	094											
リース料 ④	095											
その他の経費 ⑤	096											
有形固定資産の 減価償却費 ⑥	097											

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたもののうち、研究のために要したものをいいます。
 給与等を支給している社外への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます。
 ・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む。）、構築物、船舶、航空機
 ・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品
 ・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など
- ④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。
- ⑥ 「有形固定資産の減価償却費」とは、研究のために使用された建物、構築物、船舶、機械、車両などの有形固定資産に対する減価償却費をいいます。

【9】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

- 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (099~101の計)	098	千	百	十	億	億	千	百	万	十	万	円
基礎研究費 ①	099											
応用研究費 ②	100											
開発研究費 ③	101											

- 分類の一般的定義は以下のとおりです。
- ① 基礎研究
 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます
 - ② 応用研究
 特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。
 - ③ 開発研究
 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【3】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください

【10】社外から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目（受託費、補助金、交付金等）のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。

総 額 〔 149～160の計 〕 〔 162～173の計 〕		受 入 額							うち社内で使用した研究費								
		148	千	百	十	千	百	十	万	円	161	千	百	十	千	百	十
公 的 機 関	国・地方公共団体	国	149							162							
		地方公共団体	150							163							
		国・公立大学	151							164							
		国・公営 の研究機関	152							165							
		そ の 他	153							166							
	特殊法人・ 独立行政法人	研 究 所 等	154							167							
		公 庫 等	155							168							
		そ の 他	156							169							
	会 社		157							170							
私 立 大 学		158							171								
非 営 利 団 体		159							172								
外 国		160							173								

秘

平成 年科学技術研究調査（案）

基幹統計調査

調査票乙（非営利団体・公的機関）

平成 年3月31日現在

総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していませんので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

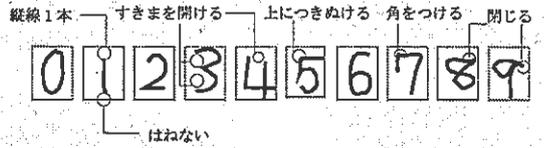
○ 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。

<< の記入例 >>

○ 答えを記入する欄が ○ の場合は、あてはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。

<数字の記入例>

○ 答えを数字で記入する欄は、□ の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。



名称	所在地	□ □ □ □ □ □ □					

代表者	職名 ふりがな 氏名		
記入者	部課名 ふりがな 氏名		
電話	市外局番	局番	番号 内線 ()

- 記入の際は「記入上の注意」を参照してください。
- 研究を実施していない場合でも「【1】研究実施の有無」を記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】研究実施の有無を記入してください

301	1 内部で研究を実施している (内部で研究を実施していなくても、貴法人が給与等を支給して外部で研究関係業務を行っている出向者がある場合も含まれます。この場合【7】から【10】は記入不要です)	○ → 【2】から【15】まで
	2 内部で研究を実施していないが 外部に研究費を支出している	○ → 【14】 【15】
	3 研究を実施していない	○ → 終了です

【2】従業者総数（3月31日現在）を記入してください【3】支出総額を記入してください

302 十 万 万 千 百 十 一 人

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

303 十 兆 兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【4】主な事業及び研究の内容を記入してください（年度の事業及び研究の内容をわかりやすく記入してください）

304

統計局使用欄

□	□	□	□
---	---	---	---

【5】支所・分場の名称及び所在地を記入してください

305	名 称	所 在 地

【6】研究内容の学問別区分について該当するすべてを選んでください（学問別区分が2つ以上の項目にわたる場合は、そのうち主なものを1つ選んでください）

306 学問別区分	1 文 学	2 経 済 学	3 社 会 学	4 人 文 ・ 社 会 科 学 の 他	5 理 学	6 工 学	7 農 学	保 健		10 教 育 学	11 そ の 他
								8 医 歯 薬 学	9 そ の 他		
該 当 区 分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
う ち 主 な も の	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【7】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください⑥

	実 数 ⑤		実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値 ⑥
		う ち 女 性	
総 数 { 308, 311~313の計 315, 318~320の計 }	307 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	314 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □	_____
研 究 者	308 □ □ □ □ □	315 □ □ □ □ □	_____
主に研究に従事する者	309 □ □ □ □ □	316 □ □ □ □ □	_____
① 研究を兼務する者	310 □ □ □ □ □	317 □ □ □ □ □	321 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
研 究 補 助 者 ②	311 □ □ □ □ □	318 □ □ □ □ □	322 □ □ □ □ □
技 能 者 ③	312 □ □ □ □ □	319 □ □ □ □ □	323 □ □ □ □ □
研 究 事 務 そ の 他 の 関 係 者 ④	313 □ □ □ □ □	320 □ □ □ □ □	324 □ □ □ □ □
研究者のうち博士号 取得者	325 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □		

- ① 「研究者」とは、大学（短期大学を除く。）の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
- ・ 「主に研究に従事する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主である者をいいます。
 - ・ 「研究を兼務する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主でない者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。
なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合で乗じた人数を記入してください。
- ⑥ 研究関係業務に従事している外部からの出向者も記入の対象としてください。

【8】採用・転入研究者数を記入してください

採用・転入研究者合計 (327~332の計)	326 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □ □
新規採用者	327 □ □ □ □ □ □
転入者	会 社 328 □ □ □ □ □ □
	非 営 利 団 体 329 □ □ □ □ □ □
	公 的 機 関 330 □ □ □ □ □ □
	大 学 等 331 □ □ □ □ □ □
	そ の 他 332 □ □ □ □ □ □

【9】転出研究者数を記入してください

転出研究者数	333 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □ □
--------	--------------------------------

- 「採用・転入研究者」とは、「【7】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。
(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【7】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。
(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください。

【10】研究者の専門別内訳を記入してください(3月31日現在)

合 計		総 数		うち女性	
(335~360の計)		334 万 千 百 十 一 人	361 千 百 十 一 人	□ □ □ □ □ □	
(362~387の計)		□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □	
人文・社会科学部門	人文学	335	362	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他	336	363	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	社会科学	337	364	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	社会学	338	365	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他	339	366	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
自然科学部門	理学	340	367	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	情報科学	341	368	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	化学	342	369	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	生物	343	370	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	地学	344	371	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他	345	372	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	工学	346	373	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
工学(続き)	土木・建築	348 万 千 百 十 一 人	375 千 百 十 一 人	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	材料	349	376	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	繊維	350	377	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他	351	378	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	農学	352	379	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	獣医・畜産	353	380	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	水産	354	381	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他	355	382	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	保健	356	383	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	薬学	357	384	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
その他の部門	その他	358	385	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	心理学	359	386	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
	その他(教育学など)	360	387	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □

「専門別内訳」では、「【7】研究関係従業者」の「研究者」数(308及び315)の内訳を専門的知識別に記入してください。

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【11】内部で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、外部から受け入れた資金を問わず内部で使用した研究費の1年間分を記入してください。
 なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総額 (389~391,395,396の計)	388	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
人件費 ^①	389								
原材料費 ^②	390								
有形固定資産の購入費 ^③	391								
土地・建物など	392								
機械・器具・装置など	393								
その他の有形固定資産	394								
リース料 ^④	395								
その他の経費 ^⑤	396								

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたもののうち、研究のために要したものをいいます。
 給与等を支給している外部への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます。
 - ・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む。）、構築物、船舶、航空機
 - ・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品
 - ・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など
- ④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。

【12】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

○ 「【11】内部で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (398～400の計)	397	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
基礎研究費 ①	398								
応用研究費 ②	399								
開発研究費 ③	400								

分類の一般的定義は以下のとおりです。

- ① 基礎研究
特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。
- ② 応用研究
特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。
- ③ 開発研究
基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【13】特定目的別研究費を記入してください

○ 「【11】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。
※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組むべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。

震災からの復興、再生の実現	401	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
グリーンイノベーションの推進	402								
ライフイノベーションの推進	403	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

○ 「【11】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。
※ 各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。

ライフサイエンス分野	404	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	ナノテクノロジー分野	408	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
情報通信分野	405									エネルギー分野	409								
環境分野	406									宇宙開発分野	410								
物質・材料分野	407									海洋開発分野	411								

【1】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください

【14】外部から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目（受託費、科学研究費、補助金、交付金等）のいかんを問わず、外部から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、内部で使用した研究費は右欄に記入してください。

総 額 { 413～424の計 } { 426～437の計 }		受 入 額							うち内部で使用した研究費												
		412	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	425	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
公 的 機 関	国・地方公共団体	国	413								426										
		地方公共団体	414								427										
		国・公立大学	415								428										
		国・公営 の研究機関	416								429										
		そ の 他	417								430										
	特殊法人・ 独立行政法人	研究所等	418								431										
		公 庫 等	419								432										
		そ の 他	420								433										
	会 社	421								434											
	私 立 大 学	422								435											
非 営 利 団 体	423								436												
外 国	424								437												

【15】外部へ支出した研究費を記入してください

○ 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、外部へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総 額 (439～448の計) (450～459の計)		支 出 額							うち自己資金から支出した研究費											
		438	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	449	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万
公 的 機 関	国・地方公共団体	国・公立大学	439								450									
		国・公営の研究機関	440								451									
		その他	441								452									
	独立行政法人・ 特殊法人	研究所等	442								453									
		公庫等	443								454									
		その他	444								455									
会 社		445							456											
私 立 大 学		446							457											
非 営 利 団 体		447							458											
外 国		448							459											

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---

平成 年科学技術研究調査（案）

基幹統計調査

調査票丙（大学等）

平成 年 3月31日現在

総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期してまいりますので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

○ 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。

○ 答えを記入する欄が ○ の場合は、あてはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。

○ 答えを数字で記入する欄は、□ の枠内に 1文字ずつ右につめて例のように記入してください。

<○ の記入例>

<数字の記入例>



名称 所在地	代表者 職名 氏名
	記入者 部課名 氏名
	電話 市外局番 局番 番号 内線

- 記入の際は「記入上の注意」を参照してください。
- この調査は、大学の各学部、短期大学、高等専門学校、大学附置の研究所等について行います。なお、大学院については、各研究科をそれぞれ対応する学部を含めてください。ただし、大学院のみを置く大学については、研究科ごとに記入してください。
- 医学部については、附属病院も含めてください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】大学等の種類を選んでください

501	1 大学の学部	2 短期大学	3 高等専門学校	4 大学研究附置所	5 大利用共同関	6 その他
大学等の種類	○	○	○	○	○	○
該当区分	○	○	○	○	○	○

【2】分校・分場の名称及び所在地を記入してください

502	名 称	所 在 地

統計局使用欄 □ □ □ □

【3】研究内容の学問別区分について該当するすべてを選んでください（学問別区分が2つ以上の項目にわたる場合は、そのうち主なものを1つ選んでください）

503	1 文学	2 法学	3 経済学	4 社会科学 人文・その他	5 理学	6 工学	7 農学	保健 8 医学・薬学 9 その他		10 家政学	11 教育学	12 その他
学問別区分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							
該当区分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							
うち主なもの	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							

【4】従業者数（3月31日現在）を記入してください①

		実 数					うち女性						
		万	千	百	十	一	人	万	千	百	十	一	人
研究関係従業者の合計 (505, 509~512の計) (514, 518~521の計)		<input type="text"/>											
研 究 者 ①	本 教 員	505	<input type="text"/>	514	<input type="text"/>								
	大学院博士課程の 在 籍 者	506	<input type="text"/>	515	<input type="text"/>								
	医局員・その他の 研 究 員	507	<input type="text"/>	516	<input type="text"/>								
	兼 務 者 (学外からの研究者)	508	<input type="text"/>	517	<input type="text"/>								
	研究補助者②	509	<input type="text"/>	518	<input type="text"/>								
技 能 者 ③	510	<input type="text"/>	519	<input type="text"/>									
研究事務その他の関係者 ④	511	<input type="text"/>	520	<input type="text"/>									
	512	<input type="text"/>	521	<input type="text"/>									

研究以外の業務に従事する 従業者 ⑤	522 万 千 百 十 一 人	<input type="text"/>					
-----------------------	-----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

本務者のうち博士号取得者 ⑥	523 万 千 百 十 一 人	<input type="text"/>					
-------------------	-----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

【5】採用・転入研究者数を記入してください

【6】転出研究者数を記入してください

採用・転入研究者 合計(525～530の計)		524 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
新規採用者		525 □ □ □ □ □
転 入 者	会 社	526 □ □ □ □ □
	非 営 利 団 体	527 □ □ □ □ □
	公 的 機 関	528 □ □ □ □ □
	大 学 等	529 □ □ □ □ □
	そ の 他	530 □ □ □ □ □

転出研究者数	531 万 千 百 十 一 人 □ □ □ □ □
--------	------------------------------

- 「採用・転入研究者」とは、「【4】従業者数の「教員」及び「医局員・その他の研究員」にあたる者で外部から加わった者をいいます。(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【4】従業者数の「教員」及び「医局員・その他の研究員」にあたる者で外部に転出した者をいいます。(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください

<従業者数について>

- ① 「研究者」とは、「教員」、「医局員・その他の研究員」、「大学院博士課程の在籍者」のいずれかに該当する者をいいます。
 - ・ 「教員」とは、教授、准教授、助教及び講師をいいます
 - ・ 「その他の研究員」とは、教員、医局員及び大学院博士課程の在籍者以外の者で、大学（短期大学を除く）の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます
 - ・ 「兼務者」とは、外部に本務をもつ研究者をいいます。ただし、講義専門の非常勤職員は「研究以外の業務に従事する従業者」に含めてください。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。ただし、この従事者が各学部に関係している場合には、それらの学部数で等分して記入してください。
- ⑤ 「研究以外の業務に従事する従業者」とは、主として教育業務又は診療業務に関する技術者、庶務・会計等の事務者、用務員などをいいます。なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください
- ⑥ 「本務者のうち博士号取得者」には、「大学院博士課程の在籍者」は含めません
- ⑦ 研究関係業務に従事している外部からの出向者も記入の対象としてください。

【7】研究本務者の専門別内訳を記入してください（3月31日現在）

合計 (533~576の計) (578~621の計)		総数				うち女性						
		532	万	千	百	十	一	人	577	千	百	十
人文科学	文学	533					578					
	史学	534					579					
	哲学	535					580					
	その他	536					581					
社会科学部門	法学・政治	537					582					
	商学・経済	538					583					
	社会学	539					584					
	その他	540					585					
自然科学部門	数学	541					586					
	情報科学	542					587					
	物理学	543					588					
	化学	544					589					
	生物	545					590					
	地学	546					591					
	その他	547					592					
	機械・船舶	548					593					
	電気・通信	549					594					
	土木・建築	550					595					
工学	応用化学	551					596					
	応用理学	552					597					
	原子力	553					598					
	材料	554					599					
	繊維	555					600					
工学（続き）	航空	556					601					
	経営工学	557					602					
	その他	558					603					
	農学	559					604					
	農芸化学	560					605					
	農業工学	561					606					
	農業経済	562					607					
	林学	563					608					
	林産	564					609					
	獣医・畜産	565					610					
農学（続き）	水産	566					611					
	その他	567					612					
	医学	568					613					
	歯学	569					614					
	薬学	570					615					
	看護	571					616					
	その他	572					617					
	保健											

「専門別内訳」では、「【4】従業者」数の「本務者」数（505及び514）の内訳を専門的知識別に記入してください。

右のページに続きます

左のページからの続き

その他の部門	心理学	573 万 千 百 十 一 人	618 千 百 十 一 人
	家政	574	619
	教育	575	620
	芸術・その他	576	621

【8】支出総額を記入してください

○ 研究業務、教育業務などのいかなを問わず、貴学（所）（大学については各学部）全体の支出総額を記入してください。

なお、大学における本部経費及び学部には属さない図書館の経費は、各学部にあん分して記入してください

622 兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【9】内部で使用した研究費を記入してください

○ 自己資金、外部から受け入れた資金を問わず内部で使用した研究費の1年間分を記入してください。

なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください

総額 (624~626,630,631の計)	623 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
人件費 ①	624
原材料費 ②	625
有形固定資産の 購入費 ③	626
土地・建物など	627
機械・器具・装置 など	628
その他の有形固定 資産	629
リース料 ④	630
その他の経費 ⑤	631

① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない）のほか、退職金、社会保険料などを含めたものをいいます

ただし、研究以外の業務に従事する従業員の分は含めません

給与等を支給している学外への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください

② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます

③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます

・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む）、構築物、船舶、航空機

・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品

・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など

④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません

⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます

【10】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

○ 「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (633～635の計)	632	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
基礎研究費 ①	633									
応用研究費 ②	634									
開発研究費 ③	635									

分類の一般的定義は以下のとおりです。

① 基礎研究

特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。

② 応用研究

特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。

③ 開発研究

基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【11】特定目的別研究費を記入してください

○ 「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。

※ この3つの分野は、政府が最優先に取り組むべき課題です。各分野の内容については、「調査票記入上の注意」をご参照ください。

震災からの復興、再生の実現	636	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
グリーンイノベーションの推進	637									
ライフイノベーションの推進	638	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円

○ 「【9】内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合にはそれぞれの研究費を記入してください。

※ 各分野の内容については、「記入上の注意」をご参照ください。

ライフサイエンス分野	639	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	ナノテクノロジー分野	643	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
情報通信分野	640										エネルギー分野	644									
環境分野	641										宇宙開発分野	645									
物質・材料分野	642										海洋開発分野	646									

【12】外部から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目（受託費、科学研究費、補助金、交付金等）のいかんを問わず、外部から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、内部で使用した研究費は右欄に記入してください。

総 額 (648～659の計) (661～672の計)		受 入 額							うち内部で使用した研究費											
		647	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	660	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万
公 的 機 関	国・地方公共団体	国	648								661									
		地方公共団体	649								662									
		国・公立大学	650								663									
		国・公営 の研究機関	651								664									
		そ の 他	652								665									
	特殊法人・ 独立行政法人	研 究 所 等	653								666									
		公 庫 等	654								667									
		そ の 他	655								668									
	会 社	656								669										
私 立 大 学	657								670											
非 営 利 団 体	658								671											
外 国	659								672											

【13】外部へ支出した研究費を記入してください

○ 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、外部へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総 額 (674～683の計) (685～694の計)			支 出 額							うち自己資金から支出した研究費										
			673	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	684	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万
公 的 機 関	国・地方公共団体	国・公立大学	674								685									
		国・公営 の研究機関	675								686									
		そ の 他	676								687									
	特殊法人・ 独立行政法人	研 究 所 等	677								688									
		公 庫 等	678								689									
		そ の 他	679								690									
会 社		680								691										
私 立 大 学		681								692										
非 営 利 団 体		682								693										
外 国		683								694										

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---